

# 江別市 予算案



## 基本方針

平成28年度は、「えべつ未来づくりビジョン」の3年目となります。  
江別市は、「えべつ未来づくりビジョン」に掲げた「4つのまちづくりの基本理念」と、基本理念の根幹となる「協働のまちづくり」の考え方を踏まえてまちづくりを進めます。

### 基本理念

安心して暮らせるまち

活力のあるまち

協働のまちづくり

子育て応援のまち

環境にやさしいまち

## 予算編成のポイント

平成28年度予算編成では、この基本理念に基づいてまちづくりを進める「まちづくり政策」に沿って、継続事業や新規事業を組み立てるとともに、江別市の特性や優位性を活かして、まちの魅力を高めしていくために重点的・集中的に取り組む「えべつ未来戦略」を推進します。

また、国の補正予算に伴う地方創生加速化交付金を活用し、平成27年度補正予算と一体的に推進します。

### 安心して暮らせるまち

- ・地域防災力向上支援事業
- ・住宅取得支援事業
- ・江別の顔づくり事業
- ・新栄団地建替事業
- ・公共交通利用促進対策事業
- ・江別小学校・第三小学校統合校建設事業
- ・消費者保護育成事業

### 活力のあるまち

- ・商工業活性化事業
- ・総合特区推進事業
- ・江別アンテナショップGET'S管理運営事業
- ・都市と農村交流施設建設事業
- ・働きたい女性のための就職支援事業
- ・スポーツ合宿誘致推進事業
- ・有給インターンシップ等地域就職支援事業

### 子育て応援のまち

- ・保育料の独自軽減
- ・待機児童解消対策事業
- ・よつば保育園建設整備事業
- ・親子安心育成支援事業（子育てひろば事業）
- ・あそびのひろば事業
- ・小中学校学習サポート事業
- ・小中学校外国語教育支援事業

### 環境にやさしいまち

- ・自治会防犯灯設置費補助金（LED化）
- ・地域緑化事業
- ・花のある街並みづくり事業
- ・環境教育等推進事業
- ・生ごみ減量化推進事業



## 予算規模（各会計予算額）

（単位：千円）

	平成27年度	平成28年度	増減	率
一般会計	45,910,000	46,450,000	540,000	1.2%
特別会計	25,442,000	26,107,000	665,000	2.6%
企業会計	18,529,008	18,566,606	37,598	0.2%
全会計	89,881,008	91,123,606	1,242,598	1.4%

一般会計は464億5千万円で、前年から5億4千万円（1.2%）増加しました。これは、江別小・第三小統合校の建設や、都市と農村交流施設の建設のほか、福祉・医療などの社会保障費の自然増によるものです。

全会計合計では、911億2,360万6千円となり、前年度から12億4,259万8千円（1.4%）増加しました。

きれいな空気、清らかな水、豊かな緑に恵まれた美しく住みよいうべつをめざします

花のある街並みづくり事業

3,557 千円

美しい街並みを創出するため、花壇づくりに積極的に取り組む自治会に対して、花苗・資材代や管理活動に対する活動協力補助金を助成します。

- ◆ 花苗助成事業補助金
- ◆ 活動協力補助金



自治会による花壇づくり

古着・古布及び小型家電

資源化事業 1,896 千円

ごみの減量化、資源化推進のため、古着・古布及び小型家電の拠点回収を実施します。また、市民のごみの減量化、資源化に対する意識を高めます。

- ◆ 古着・古布及び使用済み小型家電の拠点回収



生ごみ減量化推進事業

403 千円

家庭からの生ごみ排出量を減らすための取組を進めます。

- ◆ 生ごみ堆肥化容器購入助成
- ◆ 生ごみ水切りの啓発
- ◆ 生ごみを減らすために食材を無駄なく使いきる料理を学ぶ「生ごみダイエットレシピ」講習会開催



水辺の自然塾

環境教育等推進事業

4,017 千円

環境講座等を通して、環境保全への意識啓発を行います。

- ◆ えべつ環境広場の開催
- ◆ 子ども向け教育  
環境学習(総合学習)、ごみ減量体験講座  
出前環境学校、夏休み環境学校
- ◆ 市民環境講座



地域緑化事業

2,278 千円

市民との協働により地域緑化を推進し、みどり豊かな江別をつくります。

- ◆ 市民植樹の実施
- ◆ 樹木の病虫害防除
- ◆ 自治会・学校等への苗木提供
- ◆ 石狩川300万本植樹への参加



市民植樹

その他主要事業 (政策01)

■ 保存樹木等指定事業	691千円
■ 環境負荷軽減推進事業	4,660千円
■ 太陽光発電啓発事業	505千円
■ 環境マネジメントシステム事業	882千円
■ ごみ処理手数料等管理経費	80,860千円
■ ごみ収集運搬業務委託	379,826千円

■ 環境クリーンセンター等 長期包括的運営管理委託事業	981,765千円
■ リサイクルセンター管理運営事業	58,374千円
■ 分別・資源化等啓発事業	3,138千円
■ 資源回収奨励事業	45,436千円
■ 街路樹維持管理事業	16,660千円

地域特性を活かした産業が躍動するえべつをめざします

都市と農村交流事業

江別産農畜産物の地産地消や、生産者と市民の交流を支援します。また、市内だけでなく近隣にも江別の農産物ファンが拡大することを目指し、積極的にPRします。

平成27年度補正予算に前倒し計上 (1,800千円)

- ◆ 直売所マップの作成・スタンプラリーの実施
- ◆ 収穫体験ツアーの実施
- ◆ 「えべつかあさんブランド」認証シール作成補助
- ◆ **新規** 農産加工品開発等支援



都市と農村交流事業 バスツアー (収穫体験)



えべつかあさんブランド認証制度

都市と農村交流施設建設事業

495,481 千円

「食と農による新たな体験・交流拠点」をコンセプトとした施設を、旧江北中学校の跡地に建設します。(平成29年4月オープン予定)

- ◆ 施設概要：交流拠点施設 (研修室、調理実習室など) 子育て支援施設併設 旧江北中体育館と渡り廊下で接続

平成27年度補正予算に一部前倒し計上 (10,620千円)

- ◆ テストキッチンにおける大型備品整備

「食」と「農」の豊かさ発見実践事業 1,955 千円

食育推進計画に基づき、「食」と「農」への理解を深めるため、小・中学生を対象とした食育事業を実施します。

- ◆ 小学生：農業体験学習等
- ◆ 中学生：地元産食材を使った調理体験学習 お弁当コンテストの実施



都市と農村交流施設 完成予定図



小学校の食育学習

江別産農畜産物ブランディング事業

江別の小麦・黒毛和牛など地域ブランドの維持・拡大や安定供給に取り組みます。

平成27年度補正予算に前倒し計上 (2,640千円)

- ◆ 黒毛和牛育成支援
- ◆ 小麦品種「きたほなみ」の作付を確保するための助成



**新規** 6次産業化支援事業

2,708 千円

江別産農畜産物を使った製品開発に対する助言、市場調査、情報発信など6次産業化に係る活動支援を行います。

- ◆ 地域おこし協力隊を活用した6次産業化支援



小麦「きたほなみ」

企業誘致推進事業

1,693 千円

札幌市に隣接した立地環境、高速道路や鉄道等で札幌や空港・港湾に直結する交通、フード特区の指定、さらには研究機関や4つの大学が市内に集積するなど、江別市の優位性を活かした積極的な企業誘致を推進します。

- ◆ 企業誘致パンフレット作成
- ◆ 企業誘致活動経費（旅費等）

企業立地等補助金

79,721 千円

江別市に立地した企業に対して、条例に基づき補助金を交付します。立地補助、雇用補助、下水道使用料補助、設備更新補助の4つの種類があります。



総合特区推進事業

5,524 千円

北海道フード・コンプレックス国際戦略総合特区（フード特区）を北海道や札幌市等と連携して推進し、食品の付加価値を高める研究・産業都市への発展を図ります。

- ◆ 企業の海外市場開拓に対する支援
- ◆ フード特区の取組のPR活動

平成27年度補正予算に一部前倒し計上（6,500千円）

- ◆ 食の臨床試験活用企業への機能性食品開発支援



上空から見たRTN/パーク



江別経済ネットワーク例会

江別経済ネットワーク事業

679 千円

大学・研究機関・企業などが参加する江別経済ネットワークの活動を支援します。また、経済ネットワークでの製品開発の取組をPRします。

- ◆ 江別経済ネットワーク活動支援
- ◆ 製品開発の取組PR
- ◆ **新規** 旧ヒダ工場「EBRI」を活用した市民向けイベントの開催

経済活動広報事業

900 千円

市内企業による商品開発、人材育成等の取組を紹介する記事をフリーペーパーや広報えべつに掲載します。

- ◆ PR記事作成・掲載委託（年6回、フリーペーパーへ掲載予定）
- ◆ **新規** 広報えべつを活用した市内企業紹介（年6回予定）

起業化促進支援事業

3,243 千円

市内で起業や事業拡大を目指す方に対し、起業化促進支援相談員によるアドバイスや、セミナー開催などの支援を行います。

- ◆ 起業化促進支援相談員による相談の実施
- ◆ **新規** 創業支援セミナーの開催

野幌駅周辺地区

商店街活性化促進事業

7,308 千円

江別の顔づくり事業（街路事業）に伴う野幌商店街の再編整備促進のため、商店街の要請により出店したテナント等の出店経費を助成します。

- ◆ テナント改装費補助
- ◆ テナント家賃補助
- ◆ 商店街再編整備コーディネーター配置委託

商店街参入促進事業

750 千円

学生、地域住民、高齢者によるコミュニティー活動や趣味や特技を活かした事業活動など、商店街への参入を促進するため、各種支援制度や成功事例等を紹介するセミナーの開催、参入希望者への相談事業を行います。

- ◆ セミナー開催
- ◆ 相談事業

働きたい女性のための  
就職支援事業

働きたい女性と、女性の労働力を求める企業をつなぎ、女性の社会参加向上と企業の雇用拡大を図ります。

平成27年度補正予算に前倒し計上 (22,061千円)

- ◆ 有給研修・市内企業における実習
- ◆ 就労相談窓口の設置 (週1回)
- ◆ 女性向け就職支援セミナーの開催



**新規** 食の担い手育成支援事業

食関連企業での就業を希望する女性や若者と、市内食関連企業をつなぐことにより、食産業の担い手育成を支援します。

平成27年度補正予算に前倒し計上 (4,396千円)

- ◆ 有給研修・市内企業における実習



有給インターンシップ等  
地域就職支援事業

市内企業による大学生有給インターンシップ受入れを支援します。

大学生は収入を得ながら様々な職種を体験でき、受入企業は当面の労働力と将来的な人材確保が期待できます。

平成27年度補正予算に前倒し計上 (13,992千円)

- ◆ 有給インターンシップ受入企業の負担助成
- ◆ 研修拠点の運営
- ◆ **拡大** (研修時の交通費支給)



女性の就職支援 パソコン講習



大学生有給インターンシップ 研修

(参考) 政策08

市内大学等インターンシップ事業

413千円

市内大学と連携し学生をインターンシップ実習生として受け入れることにより、職業意識の向上と市政への理解を促進するとともに、将来、市や市内で活躍できる人材を育成します。

- ◆ 市内大学の学生インターンシップ受入れ (3か月間 (実働30日)、10名程度)

高校生就職支援事業

2,500千円

就職を希望する市内高校の生徒に対して、就業体験や企業説明会等の機会を提供し、就職を支援します。

- ◆ 就業体験
- ◆ 面接指導・研修
- ◆ 企業説明会



市内大学等インターンシップ事業 実習報告会



高校生 就職面接指導

介護人材育成事業

介護分野への就労を希望する方に対して、資格の取得や市内事業所への就労を支援します。

平成27年度補正予算に前倒し計上 (2,796千円)

- ◆ 研修・介護事業所での実習
- ◆ 資格取得支援
- ◆ 説明会・事業所見学会の実施



商工業活性化事業

9,320 千円

地域経済の活性化のため、新商品の開発や地域イベントの開催等を支援します。

また、商店街建築協定に基づく店舗改装や商店街が整備する共同施設建設へ助成を行います。

- ◆ 商工業活性化事業に対する補助金
- ◆ 「イベント事業」「地域資源による製品等開発事業」他
- ◆ 商店街景観向上に向けたレンガ装飾への補助金
- ◆ 商店街が整備する共同施設建設への補助金

江別観光協会補助金

2,647 千円

江別観光協会が取り組む江別市の観光プロモーション活動を支援し、観光客の増加を図ります。

- ◆ 観光パンフレット、観光名刺の作成費補助
- ◆ 観光ボランティアガイド事業の補助
- ◆ イベント等でのPR経費への補助



江別観光ボランティアガイド事業「まち歩き」

江別アンテナショップ

GET'S管理運営事業 9,699 千円

旧ヒダ工場（EBR1）内アンテナショップGET'Sの管理運営を通して、江別の観光・物産の魅力を発信します。

- ◆ アンテナショップ管理運営委託
- ◆ 市内大学生と連携した壁画黒板チョークアートの実施



食を軸とした観光誘客

・地場産品販路拡大事業

食を中心とした江別産品の掘り起こしと高付加価値化を図り、観光の振興と地場産品の販路拡大を推進します。

平成27年度補正予算に前倒し計上 (473千円)

- ◆ 札幌地下歩行空間等でのマーケティングテスト販売
- ◆ 北海道産品取引商談会
- ◆ 江別産品試食評価相談会
- ◆ 江別特産品フェア（東京都内で実施予定）開催支援



どさんこプラザ札幌店でのマーケティングテスト販売

地域発見魅力発信事業

5,351 千円

江別市の観光ルートの紹介や健康ウォーキングマップの作成、体験型イベントの実施などを通じて、江別市の魅力を効果的に発信し、観光客の誘致を図ります。

- ◆ 健康ウォーキングマップ（江別駅周辺）の更新
- ◆ ノハナショウブ群生地保存活用
- ◆ **新規** リアル謎解きゲーム開催による周遊促進
- ◆ **新規** 地域おこし協力隊による観光事業支援



江別アンテナショップGET'S

その他主要事業（政策02）

■ 地域農業経営安定推進事業	92,245千円
■ 農業振興資金貸付事業	46,535千円
■ 次世代就農定着サポート事業	13,500千円
■ 花き・野菜栽培技術指導センター管理運営事業	9,956千円
■ 日本型直接支払交付金	189,101千円
■ 道営農業農村整備事業負担金	24,175千円

■ 国営土地改良事業償還負担金（江別南地区）	275,232千円
■ 勤労者生活資金貸付事業	3,500千円
■ シルバー人材センター事業補助金	23,381千円
■ 商工業近代化資金融資事業	721,453千円
■ 小規模企業安定資金融資事業	322,429千円
■ 中小企業振興資金融資事業	202,706千円
■ 江別駅前再開発事業	118,889千円

だれもが健康的に安心して暮らせるえべつをめざします

健康づくり推進事業

4,255千円

第2次えべつ市民健康づくりプラン21に基づき、市民の健康の保持・増進を目指した生活習慣の実践や、地域の健康づくり活動を推進します。

- ◆ 健康づくり推進員の活動支援
- ◆ 心の健康づくり
- ◆ 出前講座



健康づくり推進員事業「室内ウォーキング」



こころの健康づくり講演会

新規

地域健康相談・健康教育強化事業

健康寿命を延ばすことを目的に、健康測定機器を利用した健康チェックと、保健師・管理栄養士による健康相談、栄養指導を実施します。

平成27年度補正予算に前倒し計上 (1,735千円)

- ◆ 地域での健康相談・栄養指導 (出前講座方式)

成人検診推進事業

(がん検診受診促進経費) 14,132千円

がんの早期発見、早期治療による重症化の予防のため、がん検診の受診勧奨や、乳がん・子宮頸がんの無料クーポン券配布を行います。

- ◆ 検診の受診勧奨
- ◆ 無料クーポン券の配布
- ◆ **新規** 自己採取HPV検査キットの送付 (20歳の女性対象)



江別市保健センター



新規

E-リズム推進事業

市民の生活習慣病の予防や健康の保持増進を目的に、江別版リズムエクササイズ「E-リズム」の普及啓発を行います。

平成27年度補正予算に前倒し計上 (1,184千円)

- ◆ 市民向け体験会・講習会の開催
- ◆ インストラクターの養成



江別版リズムエクササイズ「E-リズム」

高齢者等社会参加  
促進バス助成事業 5,750 千円

高齢者や障がい者等の生きがいづくりや社会参加等を目的とした活動に対し、団体で借り上げるバスの費用の一部を助成します。

- ◆ 市内の福祉関係団体等に対するバス借上費用の一部助成（1日4万円上限（29人以下3万5千円））



障害者就労相談支援事業 9,088 千円

障がい者の就労に関する相談、企業の障がい者雇用に関する相談窓口を設置し、障がい者の社会的自立を促進します。

- ◆ 障がい者や企業からの総合相談、障害福祉サービスとのマッチング
- ◆ 就労者への職場巡回、来所相談等による定着支援

市民後見推進事業 1,409 千円

今後見込まれる成年後見制度の利用増大に対応するため、市民後見人の活動を支援する体制等の検討を行います。

- ◆ **新規** 後見実施機関整備に向けた検討会の実施
- ◆ **新規** 市民後見人フォローアップ研修

生活困窮者自立支援事業 29,429 千円

生活保護制度の対象とならない生活困窮者の方に対する相談業務を行います。また、離職により住宅を喪失した方への支援も行います。

- ◆ 自立に向けた相談・情報提供・支援（江別市総合社会福祉センター内）
- ◆ 住宅確保給付金の支給
- ◆ **新規** 家計相談・就労準備支援の実施



江別市総合社会福祉センター（錦町14-87）

その他主要事業（政策03）

■ 社会福祉協議会補助金	94,447千円
■ 夜間急病センター運営経費	133,491千円
■ 高齢者予防接種経費	63,964千円
■ 成人検診推進事業 （結核予防・がん検診経費）	68,173千円
■ 障害者自立支援給付費	2,395,715千円
■ 障害者自立支援給付費（児童）	405,998千円
■ 自立支援医療給付費	174,506千円
■ 重度心身障害者医療費	240,634千円

■ 福祉除雪サービス事業	18,871千円
■ 介護サービス提供基盤等整備事業	141,839千円
■ 地域介護・福祉空間整備等事業	33,947千円
■ 生活扶助自立助長支援事業	2,655,320千円
■ 臨時福祉給付金（3事業）	636,000千円
■ 国民健康保険会計繰出金	1,038,478千円
■ 病院事業会計繰出金	1,396,245千円
■ 介護保険会計繰出金	1,252,762千円
■ 後期高齢者医療会計繰出金	359,373千円



だれもが安全で安心して暮らせるえべつをめざします

地域防災力向上支援事業

4,069 千円

市民の防災意識啓発や災害訓練の実施により、「自助・共助」の強化を図り、地域の防災力の向上を推進します。

- ◆ 災害訓練（総合防災訓練、避難所運営訓練）
- ◆ 防災研修・出前講座
- ◆ 防災あんしんマップ作成
- ◆ **新規** 避難所周知用リーフレットの作成



上江別自治連合会 自主防災訓練の様子



江別太小学校内の防災備蓄庫



災害図上訓練

災害対応物品整備事業

7,936 千円

災害発生時に必要な物資・資機材について、各種訓練で得られた結果をもとにして計画的に整備していきます。

- ◆ 毛布、備蓄用食糧、発電機、投光器  
避難所間仕切り用段ボール



**新規** 災害時協力井戸登録事業

192 千円

災害時の大規模な断水発生時における生活用水（トイレ・清掃等）の確保を目的として、災害時に地域開放が可能な井戸の登録制度を新設します。

- ◆ 市内井戸所有者への登録募集
- ◆ 災害時に標識を掲示

自治会防犯灯設置費補助金

26,044 千円

各自治会等が設置する生活道路の防犯灯について、環境負荷の低減・省エネ化のためにLED灯への更新を推進します。

また、LED灯への更新にかかる自治会等の費用負担を軽減するため、LED化促進奨励金を交付します。

- ◆ 防犯灯設置費補助金（595灯予定）
- ◆ LED化促進奨励金（1,620灯予定）

自治会防犯灯維持費補助金

26,012 千円

交通安全の確保、夜間における犯罪防止等のため、自治会・商店街・工業団地が管理を行う防犯灯の維持費の一部に対して補助を行います。

- ◆ 防犯灯維持費補助金（電気料の60%）



LED自治会防犯灯

消防車両整備事業

77,062 千円

災害発生時に安全かつ迅速に対応できる体制を維持するため、消防車両を計画的に整備していきます。

- ◆ 化学消防車、小型動力ポンプ付積載車の更新
- ◆ 過年度に導入した車両の償還金



現在の化学消防車



消費者のひろば トークショー

消費者保護育成事業

7,735 千円

市民の消費における安全・安心確保のため、消費生活相談や消費啓発活動を行います。  
消費者安全法の改正に伴い、消費生活相談窓口を平成28年度から「消費生活センター」に組織改編します。

- ◆ **拡大** 窓口開設時間の延長  
(月曜～金曜 9時～17時まで)
- ◆ 訪問販売お断りステッカーの作成

交通安全教育・啓発事業

9,092 千円

交通事故防止のため、交通安全教室の開催や通学路街頭指導の実施など交通安全に係る啓発を行います。

- ◆ 交通安全教室の実施
- ◆ **拡大** 交通安全指導員の拡充



交通安全教室



江別市 葬斎場

葬斎場施設整備事業

71,560 千円

葬斎場の安定運営を行うため、整備計画に基づく設備の更新、改修を実施します。

- ◆ 霊台車改修
- ◆ 火葬炉設備更新(1号炉・4号炉ほか)
- ◆ 火葬場受変電設備更新

その他主要事業 (政策04)

■環境衛生対策促進事業 (市営墓地維持管理)	9,120千円
■やすらぎ苑整備事業	3,382千円
■江別河川防災ステーション管理経費	20,255千円
■排水機場維持管理事業	60,862千円
■河川等維持事業	8,500千円

■公共街路灯新設更新等事業	40,750千円
■消防庁舎・出張所維持管理費	32,926千円
■消防緊急情報システム管理経費	27,349千円
■消防車両維持管理費	12,805千円
■火災予防推進事業	1,137千円
■消防団運営費	28,867千円

暮らしやすさを実感できるえべつに向けて都市基盤の形成をめざします

江別の顔づくり事業

1,200,087 千円

街路・土地区画整理事業等により野幌駅周辺地区を整備し、安全で快適な都市生活の充実を図ります。

- ◆ 街路事業等  
野幌駅南通用地買収・物件補償ほか
- ◆ 商業等活性化事業
- ◆ 土地区画整理事業  
野幌駅前南口広場整備、物件補償ほか



野幌駅前南口広場完成イメージ図



完成したB棟

新築団地建替事業

389,181 千円

平成27年度に完成したB棟に続き、C棟の建設工事に着手します。  
(全体計画 6棟290戸 平成22~35年度)

- ◆ C棟建設工事(48戸 平成28~29年度)
- ◆ 既存住宅・集会所除却工事

除排雪事業  
自治会排雪支援事業

1,129,584 千円

冬季間における道路交通の安全確保のために除排雪を実施するとともに、自治会が行う生活道路の排雪を支援します。

- ◆ 除排雪の実施
- ◆ 自治会排雪の支援



除排雪作業

市民参加による  
公園づくり事業

44,826 千円

地域の子どもや自治会等とともに、住民に親しまれる公園を整備します。

- ◆ ななかまど公園再整備工事(野幌若葉町)
- ◆ 公園再整備のためのワークショップ



高砂駅周辺整備事業

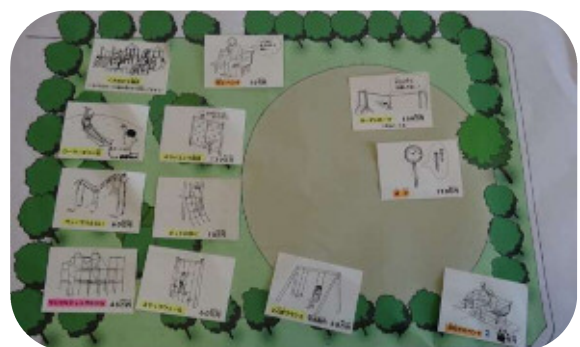
33,405 千円

高砂駅北側における渋滞を解消するため、送迎用駐車場の整備を進めます。

- ◆ 各種調査、用地取得  
(測量、埋蔵文化財調査など)



平成27年再整備 わかば公園



市民参加による公園ワークショップ

**新規** 住宅取得支援事業

50,000 千円

多世代同居等による転出抑制、多子世帯への転入支援・転出抑制のため、住宅取得費、リフォーム費用の一部を助成します。

- ◆ 親と同居又は近居のための住宅取得費用助成
- ◆ 親と同居するためのリフォーム費用助成
- ◆ 多子世帯への住宅取得費用助成



バス実証運行（平成27年度）

公共交通利用促進対策事業

4,569 千円

バスの利便性や交通機能の向上のため、バス実証運行の実施結果を踏まえ、駅を中心としたバス路線の再構築に向けた検討、交通計画の策定を行います。

- ◆ **新規** バス路線再構築の検討
- ◆ **新規** 交通計画の策定

大麻地区住環境活性化事業

4,992 千円

高齢者等を含む多様な方々にとって住みやすい住環境が維持されるよう、大麻地区の活性化を図る取組を支援します。

- ◆ **新規** 地域おこし協力隊による大麻地区活性化支援

平成27年度補正予算に一部前倒し計上（1,608千円）

- ◆ 住み替え相談窓口の運営
- ◆ ホームページ等による情報発信



大麻地区 ラベンダーロード



大麻地区 市街地

**新規** 高齢者安心  
コミュニティ形成事業

アンケート調査やデータ分析、先進事例の調査等の実施により、江別市の地域特性に合わせた「生涯活躍のまち」構想の検討を行います。

平成27年度補正予算に前倒し計上（10,008千円）

- ◆ アンケート調査の実施
- ◆ 先進事例の調査・研究
- ◆ 検討会議の運営



その他主要事業（政策05）

■ 公園管理事業	191,694千円	■ 通学路安全対策事業	47,500千円
■ 公園施設改修整備事業	26,900千円	■ 橋梁長寿命化事業	75,000千円
■ 市営住宅環境改善整備事業	32,700千円	■ 道路橋梁再整備事業	74,020千円
■ 弥生団地大規模改善事業	117,958千円	■ 百間境道路整備事業	74,607千円
■ 車両整備事業	89,807千円	■ 水道事業会計繰出金	61,353千円
■ 道路橋梁管理経費（臨時）	438,335千円	■ 下水道事業会計繰出金	1,202,341千円
■ 道路施設再整備事業	192,500千円	■ 石狩東部広域水道企業団繰出金	69,756千円

未来のえびつを支える元気で情操豊かな子どもたちの育成をめざします

保育料の独自軽減

「えびつ・安心子育てプラン（江別市子ども・子育て支援事業計画）」に基づき、子育て家庭への経済的負担を考慮し、引き続き保育料の軽減を図ります。

- ◆ 市の独自軽減率 26.03%



保育園の地域清掃活動

待機児童解消対策事業

165,706千円

0～2歳までの待機児童の解消に向け、受け皿となる小規模保育施設等に対し、開設経費や人材確保、運営費補助などにより支援します。

- ◆ 保育従事者の養成
- ◆ 小規模・事業所内保育施設の運営補助
- ◆ 施設改修補助
- ◆ **拡大** 1施設増加（H28.10月予定）



よつば保育園建設整備事業

81,273千円

老朽化した白樺保育園と若草乳児保育園を統合園として建設し、0歳～5歳までの就学前児童への一貫した保育サービスを提供します。

- ◆ 統合園外構工事、備品等整備
  - ・施設名 よつば保育園（平成28年秋頃開園予定）
  - ・定員140人（平成29年4月から）



あそびのひろば「あさひ」

あそびのひろば事業

2,921千円

地域の子どもの遊び場として、また、子育てに関する情報交換や親子の交流の場として、市内全域で月に1～2回開設します。

また、民生委員・児童委員や子育てサポーターに協力いただき、出前型のあそびのひろばを提供します。



親子安心育成支援事業

（子育てひろば事業）

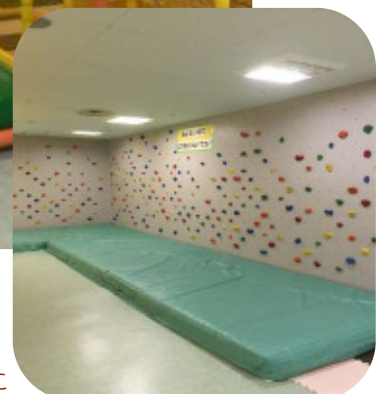
26,885千円

商業施設内に開設した子育てひろば『ほこ あぼこ』を運営します。季節や天候を問わない室内型で、大型遊具やクライミングウォールなどを備え、子どもが自由に遊べる空間を提供します。

- ◆ 子育てひろば『ほこ あぼこ』
  - 原則無休 9:30～17:30 利用料無料
  - 0歳～小学校3年生まで（保護者同伴）
  - （図書コーナーは小学校6年生まで）



「ほこ あぼこ」で遊ぶ親子



ほこ あぼこ

江別小学校・江別第三小学校  
統合校建設事業

1,758,868 千円

江別小学校・江別第三小学校統合校（江別第一小学校）で使用する新校舎を建設しています。校舎には放課後児童会を併設します。

- ◆ 新校舎建設工事（平成28年10月完成予定）
- ◆ **新規** 江別小学校解体工事



放課後児童クラブ

施設整備事業 65,395 千円

平成28年度完成予定の江別小学校・江別第三小学校統合校（江別第一小学校）に放課後児童クラブを併設します。（平成28年11月オープン予定）

- ◆ 建設工事
- ◆ 放課後児童クラブ運営委託
- ◆ **拡大** 公設児童クラブの開設時間延長（19時15分まで）



統合校の校舎完成イメージ図

**新規** いのちを育むイベント事業

221 千円

広く様々な年代の市民が、次の世代の大切な命を育むことに関心を持ち、理解を深めてもらうために、年度ごとにテーマを決めてイベントを開催します。

- ◆ 「妊娠」をテーマにしたイベントの実施（マタニティヨガ、ヒーリングの体験会、健康相談、講演会など）



ほこあほこ

校舎屋体耐震化事業  
(小・中学校)

358,091 千円

学校施設の耐震化のため改築した江別太小、第一中の外構・グラウンド工事を実施します。

また、各校の体育館について、バスケットゴールや照明等非構造部材の耐震改修を平成27年度から2か年で進めています。

- ◆ 江別太小、第一中外構・グラウンド工事
- ◆ 体育館非構造部材耐震化（平成28年度14校）



江別第一中学校



江別太小学校

いじめ・不登校対策事業

5,990 千円

いじめ・不登校に悩む児童生徒の支援として、専用窓口を設置し電話・面談相談に対応します。

また、不登校児童生徒を対象としたケア事業（体験活動）、スポットケア事業（学習活動）を実施します。

- ◆ 専任指導員による電話・面談相談
- ◆ 臨床心理士による教育相談
- ◆ **拡大** スポットケア事業 週2日→週3日

情報教育推進事業

18,151 千円

児童・生徒のICT教育を推進するため、児童生徒用・教員用パソコンやデジタル教科書などの情報機器を整備します。

- ◆ 教育用パソコン等ICT機器維持管理経費
- ◆ 校務用パソコンの更新
- ◆ **新規** 第一小タブレットPC導入（モデル事業）
- ◆ **新規** デジタル教科書の購入（全小中学校）



情報機器を使った授業



チームティーチング 大麻泉小

小中学校学習サポート事業

9,327 千円

退職教員などを活用し、複数の教員が指導するチームティーチングや、補充的学習を実施することで、子ども達の学力向上に取り組みます。

- ◆ 複数教員による指導（小・中学校）
- ◆ 夏季・冬季休業中の補充的学習（小・中学校）
- ◆ 放課後の補充的学習（中学校）

小中学校外国語教育支援事業

29,118 千円

より低学年から英語に慣れ、コミュニケーション能力の素地を養うため、英語を母国語とする外国語指導助手により、小学校全学年で外国語活動を行います。

また、中学校の英語の授業時に、外国語指導助手を派遣し、チームティーチングを行います。  
（H28～小・中学校事業統合）



外国語指導助手による授業



児童生徒体力向上事業 出前授業

児童生徒体力向上事業

657 千円

北翔大学の協力のもと、小学校低学年向けに基礎的な運動を継続的に行える「朝運動プログラム」を実施します。

- ◆ 朝運動プログラムの実施（文京台小）
- ◆ 出前事業の実施（3校予定）
- ◆ 走り方教室の実施



その他主要事業（政策06）

■ 児童扶養手当	511,747千円
■ 児童手当	1,576,585千円
■ 放課後児童クラブ運営費補助金	105,631千円
■ 保育園運営経費	106,248千円
■ 教育・保育施設給付事業	1,264,120千円
■ 民間社会福祉施設整備費補助事業	281,996千円
■ 病児・病後児保育事業	18,485千円

■ 児童館地域交流推進事業	54,474千円
■ 乳幼児等医療費	125,536千円
■ 予防接種経費	146,199千円
■ 幼稚園就園奨励費補助金	118,575千円
■ 私立幼稚園補助金（運営費補助金）	10,699千円
■ 特別支援教育推進事業	35,050千円
■ 学校給食事業	238,607千円

心の豊かさを実感できる成熟した生涯学習のまち・えべつの実現をめざします

**えべつ市民カレッジ（四大学等連携生涯学習講座）事業 1,478 千円**

市内の4大学と市が協働で実施しているふるさと江別塾と大学自主公開講座を「えべつ市民カレッジ」として総合的に情報を提供します。

- ◆ ふるさと江別塾開催
- ◆ えべつ市民カレッジの市民向けPR **拡大**（開催スケジュールを広報えべつに折込）

**歴史的れんが建造物 保存活用事業 17,710 千円**

ふるさと意識の醸成や地域文化の継承のため、旧ヒダ工場（EBR1）など近代化産業遺産をはじめとした歴史的れんが建造物の保存・活用を行います。

- ◆ セラミックアートセンター敷地内モニュメント「すずらんボベダ」の補修
- ◆ **新規** EBR1を活用したイベントの実施（子ども向けモノづくりワークショップ）

**市民芸術祭開催支援事業 1,600 千円**

市民の主体的な芸術文化活動の活性化を図るため、市民芸術祭の開催を支援します。

- ◆ 市民ミュージカル開催事業への補助（平成28年8月27日、28日開催予定）
- ◆ まちかどコンサート事業への補助（平成28年6月25日、12月3日開催予定）



市民ミュージカル



セラミックアートセンター 創作食器展

**セラミックアートセンター 企画展開催事業 4,687 千円**

「やきもののまち江別」のイメージを市民と共有し、優れた芸術文化に触れる機会を提供するため、道内外の陶芸作品や芸術作品を鑑賞する企画展を開催します。

- ◆ 「（仮称）トイシ民俗誌～染付便器と北海道～」（平成28年7月～8月）
- ◆ 「江別市中学校・高校美術部合同展2016」（平成28年11月19日～12月4日開催予定）

**スポーツ合宿誘致推進事業 3,053 千円**

東京オリンピック・パラリンピック開催決定を契機として、トップアスリートとの交流などを通じた市内のスポーツ振興を図るため、合宿誘致を進めます。

- ◆ 合宿利用団体誘致（道外からの利用団体への送迎バス提供、野幌総合運動公園利用料補助）



**体育施設整備更新事業（体育施設耐震化） 97,934 千円**

平成26年度の耐震診断結果に基づき、大麻体育館の耐震化を進めるため、第一体育室の耐震改修とトレーニング室棟の実施設設計を行います。

- ◆ 第一体育室耐震改修
- ◆ トレーニング室棟耐震改修実施設設計



**その他主要事業（政策07）**

■コミュニティセンター管理運営事業	16,550千円
■公民館管理運営事業	91,924千円
■図書館運営管理事業	72,901千円
■図書館設備等更新事業	19,491千円
■陶芸文化普及振興事業	7,670千円
■市民文化ホール管理運営事業	50,447千円

■市民文化祭開催支援事業	2,400千円
■芸術鑑賞招へい事業	1,850千円
■子どもの文化活動育成事業（土曜広場）	900千円
■屋内体育施設管理運営事業	178,581千円
■スポーツ大会等振興補助事業	44,751千円
■体育施設整備更新事業	32,725千円



市民や各種団体など多様な主体が、協働でまちづくりに取り組むえべつをめざします

協働を知ってもらう啓発事業

1,020 千円

未来のまちづくりを担う子どもたちに協働の理念を知ってもらうため、リーフレットなどを作成し、小学4年生・中学2年生に配布します。  
また、小学4年生向けに出前講座を行います。

- ◆ 小学4年生へのリーフレット配布
- ◆ **新規** 中学2年生へのパンフレット配布
- ◆ 出前講座（小学4年生向け）



協働を知ってもらうリーフレット



江別市民活動見本市

市民協働推進事業

3,254 千円

市民協働によるまちづくりを推進するため、市民活動団体の活動を支援します。

- ◆ 協働のまちづくり活動支援事業（公募による市民活動団体の取組への補助）
- ◆ 市民活動団体の活性化促進
- ◆ 市民活動情報の発信



自治会活動「児童クラブ学童見守り隊」

自治会活動等支援事業

142 千円

地域活動（自治会・市民活動など）が活性化することを目指し、地域の活動を担う人材育成を支援します。

- ◆ えべつ地域活動運営セミナーの実施
- ◆ **新規** 女性対象セミナーの実施



えべつ地域活動運営セミナー

男女の出会いの場づくり

支援事業 1,400 千円

若い世代を中心とした結婚の希望の実現を支援するとともに、市の魅力をPRすることにより、定住人口・交流人口の増加を図ります。

- ◆ **拡大** 独身男女の出会いを支援するイベント、セミナーの開催（年2回）



**新規** 地域おこし協力隊

活用推進事業

5,245 千円

地域おこし協力隊の活用を推進するため、採用および活用に必要環境整備を行います。（4名採用予定）

- ◆ 地域おこし協力隊の募集、採用、環境整備



男女の出会いの場づくり支援事業

学生地域定着自治体連携事業

道内8自治体との広域連携による協議会を運営し、市内大学に通う学生が行う地域活動や研究等について、受入先とのマッチングを行います。

平成27年度補正予算に前倒し計上 (4,892千円)

- ◆ 学生地域定着推進広域連携協議会の運営
- ◆ 学生の活動等と受入先のマッチング支援
- ◆ 学生の活動支援



大学連携事業報告会

大学連携学生地域活動  
支援事業 325 千円

市内4大学の学生によるまちづくりや地域活性化に資する活動に対し補助金を交付します。

- ◆ 江別市大学連携学生地域活動支援事業補助金 (上限10万円)
- ◆ えべつ未来づくり学生コンペティションの開催 (学生の研究発表・隔年開催)

大学連携調査研究助成事業 3,039 千円

市内4大学の教員による江別の地域活性化や課題解決につながる研究事業に対し補助金を交付します。

- ◆ 江別市大学連携調査研究事業補助金 (上限100万円)
- ◆ 大学連携事業報告会の開催



大学版出前講座

大学版出前講座支援事業 44 千円

市内大学の研究機能を活かし、地域との協働のまちづくりを進めるため、地域でまちづくりを考える機会として、大学教員が地域へ出向いて実施する出前講座を支援します。

- ◆ 出前講座の登録
- ◆ 出前講座の周知・広報
- ◆ 出前講座の開催調整



市内大学等  
インターンシップ事業 413 千円

市内大学と連携し学生をインターンシップ実習生として受け入れることにより、職業意識の向上と市政への理解を促進するとともに、将来、市や市内で活躍できる人材を育成します。

- ◆ 市内大学の学生インターンシップ受入れ (3か月間(実働30日)、10名程度)



インターンシップ実習

その他主要事業 (政策08)

■自治基本条例啓発事業	1,599千円
■江別市民活動センター・あい施設管理費等補助金	1,880千円
■住区会館管理運営事業	51,567千円
■地域自治活動事業補助金	17,383千円
■自治会館等建築補助金	1,920千円

■自治会館運営補助金	3,527千円
■小中学生国内交流研修事業	1,474千円
■国際交流情報提供事業	5,659千円
■江別国際センター施設管理費等補助金	3,447千円
■江別市都市提携委員会補助金	500千円
■中学生国際交流事業	2,127千円

透明性が高く、効率的で公平な市政運営を行い、着実に計画を推進します

えべつシティ  
プロモーション事業 3,833 千円

江別市の認知度とイメージを高めるための取組を総合的・戦略的に実施するため、市民と行政が一体となったプロモーションを実施します。

- ◆ 江別シティプロモート推進協議会の運営
- ◆ フリーペーパーを活用した情報発信
- ◆ **拡大** スマホアプリを活用したイベントの実施



Facebookページ「ずっと、もっと、えべつ」

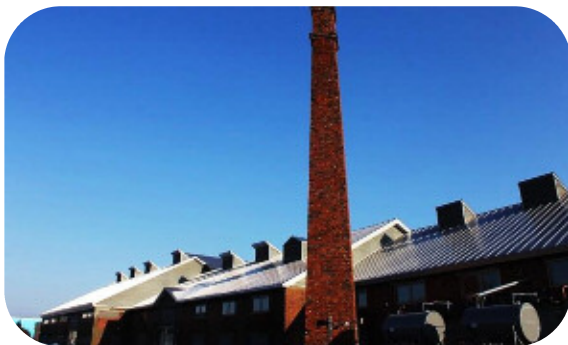
ウェルカム江別事業 2,625 千円

交通の利便性や数多くの公園などの快適な住環境、充実した教育体制、特色ある産業など、江別市の魅力を子育て世代にPRし、転入者の増加を目指します。

- ◆ えべつタウンマップの作成
- ◆ 転入促進パンフレットの作成
- ◆ 大学生による江別プロモーション動画の作成支援



大学生による動画作成風景



旧ヒダ工場「EBRI」

大学生転入・住民登録  
推進事業 168 千円

市内4大学に在籍しているが、江別市に居住していない学生や市内で一人暮らしをしながら江別市に住民登録をしていない学生に対し、市内への転入と住民登録を促します。

- ◆ 入学生、在校生に対する住民登録制度周知パンフレットの作成、配布 (大学の新生入生対象ガイダンス等で配布予定)

ふるさと納税普及促進事業 30,155 千円

ふるさと納税制度の普及・促進を図るとともに、江別市及び江別産商品PRのため、ふるさと納税を実施してくれた方(寄附者)に対し江別特産品を贈呈します。

- ◆ ふるさと納税者(寄附者)への特産品贈呈
- ◆ ふるさと納税サイト(ふるさとチョイス)の活用
- ◆ **新規** ふるさと納税管理システムの導入



ふるさと納税「江別市の特産品カタログ」

その他主要事業(政策09・政策の総合推進)

■住民情報システム高度化事業 (基幹系システム運用)	153,179千円
■市税電話催告等委託事業	8,098千円
■個人番号カード発行関連経費	12,987千円
■職員研修事業	8,219千円
■ネットワーク網整備・保守事業	60,661千円

■ホームページ運営事業	713千円
■広報えべつ発行事業	13,953千円
■男女共同参画啓発事業	920千円
■庁舎維持管理経費	86,530千円
■旧江別小学校敷地内国有地取得等事業	64,732千円
■江別市平和のつどい開催経費	843千円

# 特別会計

26,107,000千円 (前年比+665,000千円、+2.6%)

## 国民健康保険特別会計

15,408,000 千円

江別市国民健康保険の被保険者に対して、疾病、負傷、出産又は死亡に関する保険給付や健康の保持増進のために必要な事業を行います。

- ◆ 保険給付費の増加等により、前年比3.9%増加します。
- ◆ 国保税の軽減や健診事業等のため一般会計から1,038,478千円の繰り入れを受けます。
- ◆ 特定健診の受診促進等に積極的に取り組んだ自治会に対し助成金を交付します。

## 後期高齢者医療特別会計

1,479,000 千円

主に75歳以上の高齢者の方が加入する後期高齢者医療保険制度について、保険料の管理や、申請受付等の各種事務を行う会計です。

- ◆ 被保険者が納付する保険料 1,117,877千円
- ◆ 低所得者の保険料軽減に対する公費負担 318,416千円
- ◆ その他事務費など 42,707千円

## 介護保険特別会計

9,016,000 千円

第6期介護保険事業計画に基づき、高齢化による介護給付費の増加を見据えて計画的に事業を進めていきます。

- ◆ 要介護者・要支援者の増加により前年比2.2%増加します。
- ◆ 介護予防の取り組み、地域包括支援センターの運営など地域支援事業を実施します。

## 基本財産基金運用特別会計

204,000 千円

江別市有林処分金をもとにした市の財政に寄与するための基本財産基金について、その運用の経理を明確にするための会計です。

- ◆ 基金で保有している土地の管理経費
- ◆ 市民体育館のバスケットゴール更新整備など市の投資事業等に対する債権運用
- ◆ 土地・現金の運用益の基金への繰り出し

# 公営企業会計

18,566,606千円 (前年比+37,598千円、+0.2%)

## 水道事業会計

3,718,380 千円

- ◆ 水道事業では、災害に強く安定した給水を行うため、基幹管路の耐震化と老朽配水管の布設替等による管網整備のほか、上江別浄水場の設備更新等を実施します。

## 下水道事業会計

6,221,964 千円

- ◆ 下水道事業では、安全で快適な生活環境を確保するため、重要度や緊急度を考慮した長寿命化計画に基づき、老朽化する下水道施設を計画的に改築・更新するとともに、耐震化に向けた調査を実施します。

## 病院事業会計

8,626,262 千円

- ◆ 病院事業では、総合内科医を中心とした医師等の確保及び養成を行い、地域医療の充実に向けて良質な医療を提供します。
- ◆ 夜間急病センター及び近隣町村等への診療支援を継続します。
- ◆ 健康都市の実現に向けた各種健診及び在宅診療等の推進に努めます。
- ◆ 包括医療費支払い制度(DPC)の採用及び地域包括ケア病棟の導入による病棟再編等の抜本的な経営改革を行い、収益確保に努めます。

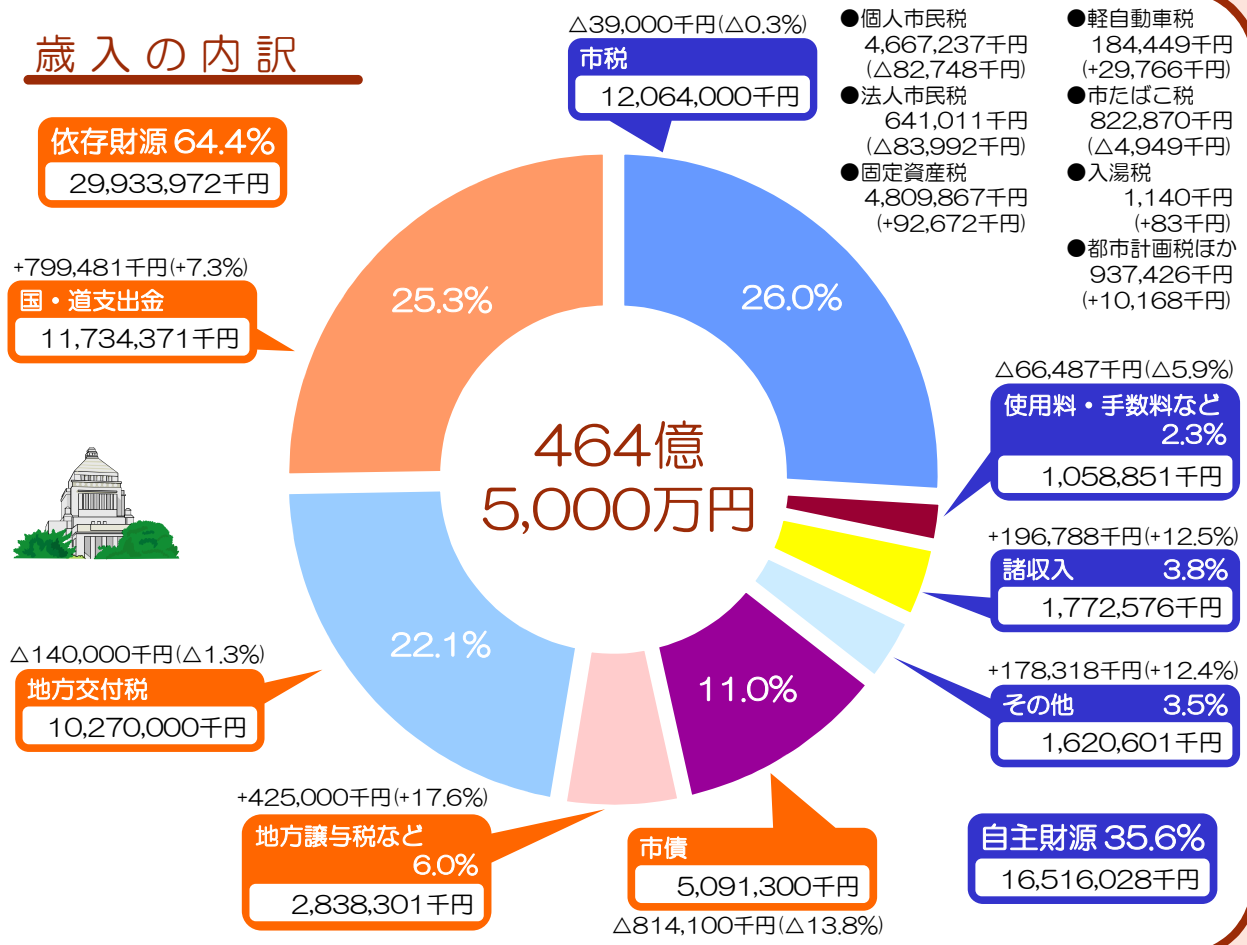


江別市立病院

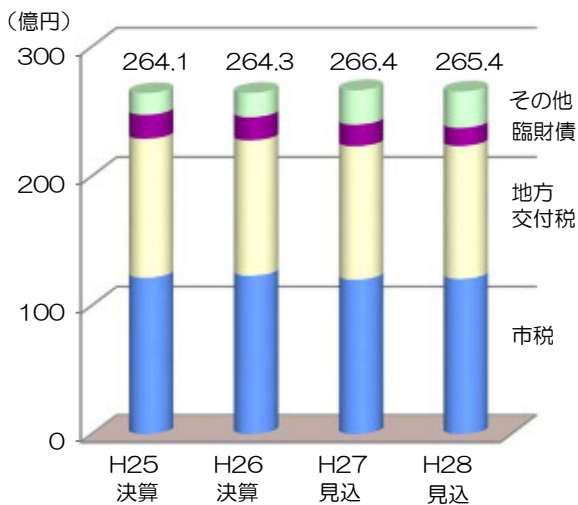


江別市水道庁舎

歳入の内訳

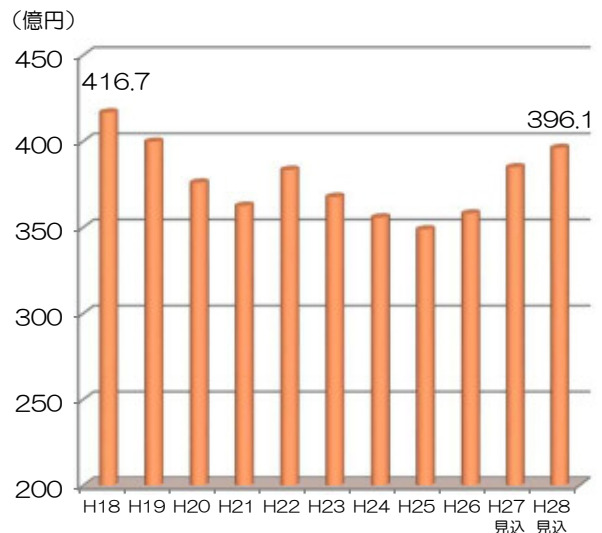


一般財源総額の状況



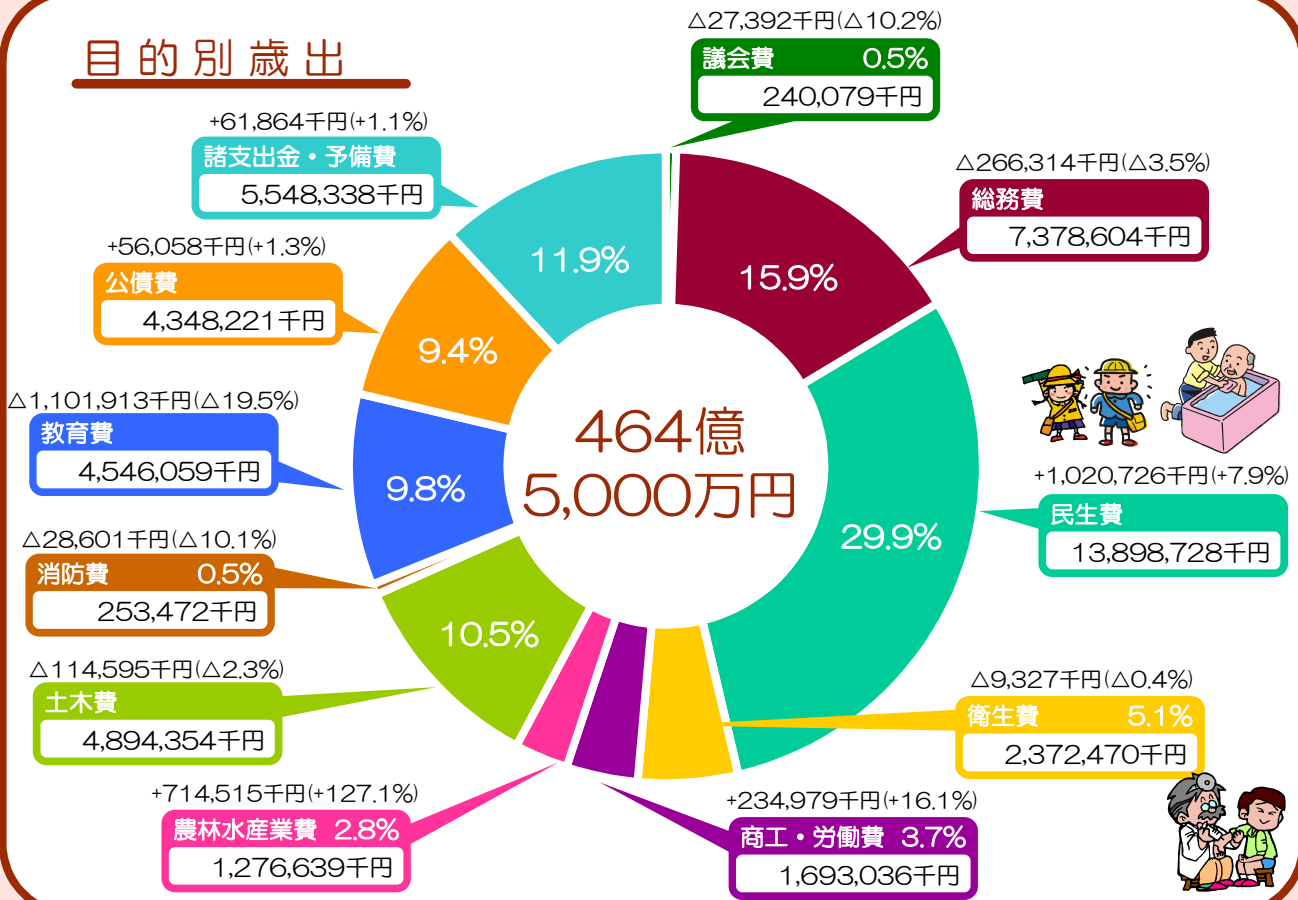
市税、地方交付税、臨時財政対策債及びその他（譲与税・交付金）を合算した一般財源総額は、約260億円台で推移しています。

市債残高の推移



市債の残高は平成25年度末には349億円まで減少しましたが、平成26年度以降は学校耐震化、市営住宅の建替えなどにより増加しています。

目的別歳出



性質別歳出

